

1 単元 角とその大きさ

2 指導計画（7時間完了）

角とその大きさ・・・・・・・・・・7時間（本時5／7）

3 本時の指導

(1) 目標

180° や 360° といった基準となる角度を基に、180° を超える角の大きさの測り方を考えたり、説明したりできるようにする。

(2) 思考力を高める ICT の効果的な活用方法について

各小中学校に配備されているタブレット型 PC にインストールされているこの学習活動ソフトウェアを使うと、カメラ機能で撮影した画像を、児童機から教師機に送信することができる。教師は、それらを集約した一覧をプロジェクタでスクリーンに投影したり、各児童機に表示したりすることで、全体に共有させることができる。この機能を活用し、各自の学習プリントに記述した考えを撮影して共有することで、児童は自分と友達の考えを比較・検討し、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようになる。

(3) 準備

タブレット型 PC、プロジェクタ、スクリーン、ワークシート

(4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
10分	1 学習課題をつかむ (1) 角度をどのように求めればよいか考える。 (2) めあて共有する。	○ 分度器の使い方を確認する。 ○ 課題の角度がこれまでのような分度器の使い方では測れないことに気付かせ、どのように工夫すればよいかを考えさせる。 ○ 本時では、180° を超える角の大きさの測り方を考えることを知らせる。
5分	2 角の大きさの見当をつける。	○ 角の大きさを実際に分度器で測らせる前に、半回転や一回転してできる角の大きさを基に、大きさの見当をつけることができることに着目させる。
15分	3 角の測り方を考える。	○ 学習プリントに記述した考えを撮影させ、その画像を教師機へ送信させる。 ○ 考え方に共通点があるものや、異なるものを比較させるため、2つのデータを同じ画面で示す。 ○ 自分と友達の考えを比較・検討させるため、友達の考えと同じ部分を探させたり、他の児童の考えを見ながら説明させたりする。 ○ 角の測り方を考えることができない児童には、

5分	4 角の測り方を発表する。	分度器を2つ渡して角度を測れるようにする。 ○ プロジェクタで拡大提示された自分の考えを 基に、説明させるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価事項</p> <p>180° や 360° の角の大きさを基に、180° を超える角の大きさの測り方を考えたり、説明したりすることができる。 【ワークシートの記述内容・発言】</p> <p>□… ICT 機器を用いて共有された情報を基に、友達の考えをヒントにしながらかえるよう助言する。</p> <p>☆… 180° を超える角の大きさの測り方について、自分と友達の測り方との共通点と相違点を考えるよう助言する。</p> </div>		
3分	5 本時で学んだことをまとめめる。	○ 180° を超える角の大きさは、180° を基にして足したり、360° を基に引いたりして求めることができることを確認する。
5分	6 適用問題を解く。	○ 本時の学習を意識して、問題を解くように伝える。
2分	7 本時の学習を振り返る。	○ 児童の考え方を記した画像を投影しながら、本時で学んだ180° よりも大きい角の大きさを求める方法を振り返らせる。

※斜体…思考力を高めるICTの効果的な活用方法